



7.25 地域福祉フォーラム

知っておかなければならないことを学ぶことができた。
(民生委員)
今日の話聞いて、心が楽になりました。(参加者)



7.12 児童センターまつり

しゃぼん玉楽しかった!
(幼児)
久しぶりに児童センターに来ました。子どもはビックリ箱づくりを楽しんでいました。
(母親)



7.11 レインボーフリマ

子どものおもちゃを買えてよかった。(購入者)
色々な人と触れ合えて楽しかった。(出店者)



6.26 花いっぱい運動



老人クラブの人と一緒にだったので、色々教えてもらえて楽しかった。
(小学生)
福祉の里を利用している人は高齢者が多いので、子どもとのふれあいは新鮮でした。
(老人クラブ連合会)

主な予定

- 10月1日(木) 赤い羽根共同募金運動開始
- 10月17日(土)・18日(日) 古本バザール
- 10月23日(金) こころの健康講座
- 10月24日(土) ハッピーコンサート(福祉の里)
- 10月26日(月) 春日井市社会福祉大会
- 11月7日(土) 福祉のつどい
- 11月21日(土) ハッピーコンサート(福祉の里)
- 11月29日(日) 地区社協対抗3世代交流
グラウンドゴルフ大会決勝戦
- 12月1日(火) 歳末たすけあい募金運動開始
- 12月5日(土) レインボーフリマ(福祉の里)
- 12月13日(日) 合同クリスマス会

- 12月19日(土) クリスマスコンサート(福祉の里)
- 1月9日(土) 新春茶会(福祉の里)
- 1月16日(土) 災害救援ボランティア体験研修会
日舞と園児の発表の広場(福祉の里)
- 1月30日(土) 福祉映画会
- 2月20日(土) 演芸フェスタ(福祉の里)
- 3月2日(水)～4日(金) 総合福祉センターまつり(作品展示会)
- 3月9日(水)・10日(木) 総合福祉センターまつり(芸能発表会)
- 3月11日(金)～21日(月) 鉄道模型展示会(福祉の里)

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします



期間：10月1日(木)～12月31日(木)
平成27年度 共同募金目標額 36,000,000円



今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。赤い羽根共同募金は、貴重な民間福祉財源として、地域福祉の推進に大きな役割を担っています。市民のみなさまの善意を心よりお待ちしております。

平成26年度 共同募金実績額 33,147,652円内訳	戸別募金	23,673,765円 (71.4%)	職域募金	866,565円 (2.6%)
	街頭募金	132,643円 (0.4%)	興行募金	641,357円 (1.9%)
	法人募金	4,303,100円 (13%)	その他募金	684,258円 (2.1%)
	学校募金	1,602,492円 (4.8%)	歳末募金	1,243,472円 (3.8%)

平成26年度 共同募金実績額 33,147,652 円の使いみち…

高齢者のために
5,150,000円(15.5%)

- ◆ 高齢者等サロン事業
- ◆ 小地域ネットワーク事業
- ◆ 老人クラブへの支援

子どもたちのために
3,995,000円(12.1%)

- ◆ 子育て支援サロン事業
- ◆ 子ども会への支援
- ◆ 保育団体への支援

障がいのある方のために
3,492,000円(10.5%)

- ◆ おもちゃ図書館事業
- ◆ 障がい者団体等への支援

歳末たすけあいに
1,175,472円(3.6%)

- ◆ 福祉のつどいの開催
- ◆ 合同クリスマス会の開催



共同募金運動推進のために
1,450,000円(4.4%)

- ◆ 共同募金運動推進活動

県全域の福祉推進のために
5,846,000円(17.6%)

- ◆ 社会福祉施設の整備費
- ◆ 社会福祉団体の事業費
- ◆ 募金運動推進活動費



地域福祉推進のために
12,039,180円(36.3%)

- ◆ 地域福祉フォーラムの開催
- ◆ 福祉映画会の開催
- ◆ 福祉電話事業
- ◆ 地区社会福祉協議会(モデル事業等)への支援
- ◆ 広報啓発事業(社協だよりの発刊、情報誌「はるる」への掲載)
- ◆ 家族介護者のストレス相談



古本バザール

今年も10月17日(土)・18日(日)
春日井まつりの中で開催します!!

古本バザールは、赤い羽根共同募金運動のイベント募金として、開催しています。
古本の売上金は、すべて共同募金として寄附されます。是非、お越しください。

古本を提供していただける方へ

市内の郵便局（簡易郵便局を除く）、市内の東春信用金庫、東海労働金庫 春日井支店、
第一希望の家、第二希望の家

10月9日(金)まで ※土日祝日を除く。営業時間内にお持ちください。

総合福祉センター、福祉の里レインボープラザ、介護サービスセンター

10月9日(金)まで

※介護サービスセンター、福祉の里レインボープラザは、休館日(月曜日)を除く。
午前8時30分から午後5時までにお持ちください。



提供していただきたい本

ハードカバー本（単行本）・ソフトカバー本（薄表紙）・文庫本・マンガ・絵本・児童書 等

※破損した本・辞書・百科事典・雑誌(週刊 月刊)は除きます。

ボランティアとして協力していただける方へ

【期 間】 10月8日(木)から9日(金)まで、10月13日(火)から18日(日)までの間でご都合のよい日にご協力ください。

【場 所】 総合福祉センター・市役所市民サロン

【内 容】 古本の仕分けやバザール当日のお手伝い 等

【申 込】 10月7日(水)までに春日井市共同募金委員会（☎84-4199）へお電話ください。

古本を購入していただける方へ

【日 時】 10月17日(土)、18日(日)
午前10時から午後4時まで

【場 所】 市役所市民サロン（市役所正面玄関南側）



●10月17日（土）午前10時から11時頃まで、大変な混雑が予想されます。その間に限り、時間指定の入場整理券を午前9時30分から市民サロン前で配布し、入場を制限いたします。皆さまのご協力をお願いいたします。

※営利目的の購入はご遠慮ください。



春日井市共同募金委員会

春日井市浅山町1-2-61
(市社会福祉協議会内)

TEL (0568) 84-4199 FAX (0568) 84-3933

E-mail : kasugai-kyoubo@haru-syafuku.or.jp

小地域ネットワーク事業を ご紹介します！

私たちは今、超高齢社会の中にいます。10年後の2025年には、団塊の世代が後期高齢者となり高齢化率は30%を越えます。それに伴い、緊急時の対応や孤立死の問題などが大きな課題となっています。これらの課題に対応するため、地域住民のみなさんによる福祉活動が広がっています。

「小地域ネットワーク事業」とは？

地域にお住まいの高齢者・障がい者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、定期的な見守りなどを行う取り組みのことで、近所付き合いも希薄となり、挨拶を交わす機会も減ってきた中、同じ地域に住む隣人として、高齢者や障がいのある人の安否を気遣っています。現在6つの地区社会福祉協議会で実施されています。



利用者宅での家庭菜園の相談の様子

押沢台地区社会福祉協議会 あいネット押沢

みんなで一緒に明るく楽しく、支え合い・助け合える事業にしたいと思っています。見守り活動では、見守る側、見守られる側ではなく、日頃の地域のつながりが大切です。簡易な生活支援活動では、日常生活の困りごとの手伝いを通して楽しく交流を深めています。（地区社協会長より）

あいネットの「あい」は、愛・Eye・Iのことを指しているんだよ！



絵手紙訪問隊の活動の様子

岩成台西地区社会福祉協議会 いわにしネット

76歳以上の高齢者世帯の方に、往復はがきの絵手紙による情報提供と安否の確認をしています。絵の部分は協力が員が1枚ずつ心を込めて描いて、季節感を感じられるように工夫しています。無返信や返信欄の記入によっては、直接訪問しています。みんなが仲間であり添える地域にしていきたいです。（地区社協会長より）

東野地区社会福祉協議会 ネットひがしの

いつも気にかけてくださるので、とてもありがたいと思っています。人と話さない日もあるので、楽しくお話できることもうれしいです。家族と離れて住んでいるので、頼りにしています。（利用者より）

見守り活動を始めた頃は、どのように行っているのか、少し不安もありましたが、お宅に伺ってお話を聞くと、私も楽しく、やりがいがあります。（協力が員より）



利用者宅訪問の様子

Q どのように見守ってくれるの？

往復はがきで絵手紙を送っての安否確認や、郵便物がたまっていないか洗濯物が干しっぱなしになっていないかなどを気にかけるそっとした見守り、直接お話を伺う見守りなど、地域によって方法は様々です。

Q だれが見守ってくれるの？

地域にお住まいの地区社会福祉協議会の協力員（ボランティア）が、自治会や民生委員・児童委員、地域包括支援センターなどの関係機関と連携を図りながら見守り活動を行っています。



中央台地区社会福祉協議会 見守り中央台

地区社協のサロンに参加していて、この「見守り中央台」を紹介されました。月に1回協力員さんが訪問してくれるのをうれしく思います。ちょっとした悩み事も聞いてくれて、安心できます。高齢者がますます増えますから、他の地域でも取り組みが増えるといいですね。（利用者より）



利用者宅訪問の様子



ネットワーク会議の様子

不二ガ丘地区社会福祉協議会 不二ガ丘見守りネット

見守り活動を始めて4年。今では「私のことを見守ってほしい」とご本人自らが希望くださる場合もあり、この活動が地域の中で必要とされていることを実感しています。（地区社協会長より）

石尾台地区社会福祉協議会 すこやか助け合い

年2～3回程度、利用者、協力者の親睦を兼ねて、事業の関係者が気軽に出席できる「すこやか助け合いのつどい」を開催しています。この活動をよりよく継続するために、実態（環境）に合わせた運用や見守り活動の在り方など、活発な意見交換をしています。（地区社協会長より）



ネットワーク会議の様子



このような、地域の見守り活動は全国的に始まっています。春日井市内全域にこの活動がより一層広がっていくよう取り組みをすすめます。だれもが住みやすいまちを目指して、みなさんと、地域の福祉の輪を広げましょう！

ボランティアセンター
マスコットキャラクター
ぼらら



ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたい人、ボランティアについて知りたい人などに向けた講座を開催しています☆
どんな講座があるかご紹介します♪

傾聴ボランティア 養成講座

6月

ご自宅で暮らす高齢者の話し相手ボランティアの養成講座を行いました。

←実際に話し手や聞き手になりながら、コミュニケーションと話の聞き方について学びました。



受講されたみなさんは、地域包括支援センターから紹介があった方のお宅に伺って話し相手ボランティアとして活動中です♪



青少年 ボランティア スクール

7月～8月

小学5年生～高校生を対象にボランティアについて学び、体験するスクールを行いました。

←事前学習では、ボランティア活動の心得を学びました!



希望の体験先で実際にボランティア → 活動体験をしました。



↑春日丘高校インターアクトクラブのお兄さん、お姉さんと一緒にボランティア活動の準備をしてから、実際に施設でボランティア活動を行いました♪

オトナのボランティアスクール

9月

18歳以上を対象にボランティアについて学び、体験するスクールを行いました。

←実際にボランティア活動を行っている団体から話を聞いたり、ボランティアとNPOの違いについて学びました!



ボランティアサロン

“15日”はボランティアサロン”を合言葉に、ボランティアを始めたい人、活動している人を対象とした交流会を行っています。

〈開催日〉
10/15(木)、11/13(金)、2/15(月)

←ボランティアを受け入れている施設職員の方を招いているサロンでは、普段感じている疑問を解消しました!



詳しくは、春日井市社会福祉協議会ボランティアセンターブログをご覧ください。
順次情報をお伝えします!

春日井市 ボラセン ブログ

検索



障がい者も高齢者も子どもも大人もみんなが主役！
ぜひ、ご参加ください！

とき 11月7日(土) 午前9時30分から午後3時まで
場所 春日井市総合福祉センター

フリーマーケット参加者募集 !!

地域交流の場として、また、ご家庭内の不用品等の再活用などを目的として、福祉のつどいの「フリーマーケット」に出店してみませんか？

- 【開催時間】** 午前10時から午後3時まで
- 【開催場所】** 福祉文化体育館（室内）
（総合福祉センター敷地内）
- 【募集店数】** 28区画（1区画：縦2.5m×横2.5m）
- 【出店料】** 500円（春日井市共同募金委員会へ全額寄付させていただきます。）
- 【出店資格】** 18歳以上の個人・団体で、販売を営業としていない春日井市在住の方
- 【申込方法】** 申込書をメール、郵送または直接本会へ提出してください。
- 【申込期限】** 平成27年10月15日(土) 必着
- 【問い合わせ及び申込先】**
総務管理課 担当：伊藤、鷗野
〒486-0857 浅山町1-2-61
☎84-1011
E-mail：tudoi@haru-syafuku.or.jp

※詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.haru-syafuku.or.jp/>



春日井市社協シンボルマーク
ひらひらちゃん

そば打ち体験

※今回より事前申込はなくなり、当日受付のみとなります。

- 【開催時間】** ①午前10時30分～ ②午前11時30分～
③午後1時～ ④午後2時～
※各1時間程度
- 【開催場所】** 春日井市総合福祉センター
- 【募集組数】** 各時間5グループ
- 【参加費】** 1グループ500円
- 【申込方法】** 当日9時30分より、本部テントにて参加券を販売します。（※先着順）
- 【その他】** 打ったそば（1グループおよそ4人前）はお持ち帰りいただけます。
- 【問い合わせ】** 子どもの家本部 担当：林
☎84-3241

今月の

社協さん

今月号からの新コーナーです！インタビューをとおして、社協の業務内容や職員の紹介を行います。



総務管理課
伊藤 寛基さん
入職7年目

Q 担当業務は？

主に広報と施設管理を行っています。広報活動では行事の取材や広報誌の編集などを行い、多くの皆さんに社協のことを知っていただけるように、活動をしています。

Q 仕事のやりがいは？

昨年度まで、障がいのある方の生活支援を担当していました。障がいのある方とのことば以外でのやりとり、嘘や建前のない真っ直ぐな関わりをとおして、自分の思いを相手に伝えるということが、とても尊いことを学びました。この経験で、自分自身が「人」として成長した気がします。今年度から新たな部署に配属されました。広報活動で取材に行き、協力者やボランティアの方にお話を伺うと、どなたからも前向きで熱い想いが伝わってきます。そのような想いを、より多くの市民のみなさんへお伝えることに、やりがいを感じています。

Q 休日は何をしていますか？

2歳の娘に振り回されています（笑）最近のはっきり意志表示をするようになり、一緒に遊んでいる時でも、いろいろな指示がとんできます。それと違うことをしてしまうとすごい勢いで怒るので、その後は機嫌をとるのに必死です。また、日に日にことばが増えて、「とーちゃん、だーつきよ（大好き）」と言われて舞い上がったり、汗をかきながら抱っこしたら「とーちゃん、ここびっちゃんちゃ」と言われ、笑いながら平謝りしたりする毎日です。2歳児に翻弄されていますが、一緒に過ごす時間が楽しくて仕方ありません。娘の成長に寄り添うことが、何よりの楽しみです。

Q 最後に、今後の抱負を

多くの人に社協のことを知ってもらい、社協の活動に参加していただけるように、いろいろなアイデアを出し、積極的に取り組んでいきます！

社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございました。

（平成27年6月～8月）

- 愛知県小商業協同組合春日井支部 ●(公社)日本詩吟学院練成会本部 ●JA尾張中央坂下支店ふれあい委員会
- 名古屋ヤクルト販売㈱ ●(医)喜峰会 東海記念病院 ●匿名4件
（順不同・敬称略）

広報担当の取材日記

社協は
こんなことを
やっています



今回は社協が管理運営する第二希望の家で行われた夏まつりに密着しました。第二希望の家の夏まつりは企画段階から、地域の方やボランティア、保護者会などにご協力いただき、開催しています。

企画会議

夏まつりに向けて会議を行います。参加者は岩成台3丁目町内会、岩成台西地区社協、ボランティアグループ葦の会、民生委員、保護者会、社協職員です。この会議の中で、模擬店やお楽しみショーの内容などについて、検討します。



協力者の声 (岩成台西地区社協会長)

地域を盛り上げたいという思いで参加しています。希望の家とは日頃から関わりがあり、その積み重ねの成果が、今のような関係性につながっています。障がい者は遠い存在ではなく、同じ地域住民であることを伝えられるといいな、と思っています。

協力者の声 (保護者会)

地域の方と会議をすることで、多くのアイデアが集まるようになりました。夏まつりの内容も年々良くなっていて、子どもたちにとっても、ありがたいことだと思っています。地域の方にはとても感謝しています。



準備

岩西パークグリーン同好会の方や企画会議の協力者の方にご協力いただき、施設周辺の草刈りや水風船づくり、テントの設置など、準備をすすめています。

190名の参加があり、賑やかな1日となりました。企画会議の協力者の他にも、学生ボランティアや地域の同好会の方の協力もあり、利用者さんや参加者たちからは、素敵な笑顔が溢れていました。

夏まつり当日



取材を終えて

企画会議では多くのアイデアが集まり、様々なつながりを利用して、出されたアイデアが具体化していきました。地域が持つ力強さに圧倒されるとともに、利用者さんや施設にとっては、とてもありがたいことだと改めて感じました。

岩成台西地区社協会長にお話を伺う中で「最

初の1歩は勇気があるが、踏み出せばすんでいく。」というお言葉がありました。

社協の大きな役割である「地域福祉の推進」にも同じことがいえるのだと思います。地域の活性化には住民のみなさんひとり1人の力が不可欠です。社協自体が1歩を踏み出すことはもちろん、住民の皆さんの勇気ある最初の1歩を、社協はお手伝いし、応援していきます。